級別に取り組む、漢字の問題プリント

漢字ドリル

漢検 8 級

第3巻　問題のみ

読み、書き、くり返し。

34字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

花 草 虫 見 貝 赤

問題にじっくり取り組む

本文 31ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

diglabo

漢検の級別配当を参考にした独自教材です。公式問題集ではありません。

8きゅう 3かん たんい1 A

なまえ

/ 14

1. すしの 赤(あか) □(がい) はこりこりしている
2. 小学校に入って □(いち) 年(ねん) がたつ
3. 道(みち)で □(いち) 円(えん) 玉を見つけた
4. すなはまで 巻(まき) □(がい) をひろう
5. ヤギが牧場(ぼくじょう)で 草 を食(た)べる □

6. 見 学 の日はバスで出かける □
7. 赤 い 夕日が山にしずむ □
8. ランドセルの 中 に教科書(きょうかしょ)を入れる □
9. 草 原 でねころんで空を見る □
10. 虫めがねで花をよく 見 る □

11. 山のてっぺんから海(うみ)が 見 える □
12. 赤 十 字 の旗(はた)がゆれる □
13. 信号(しんごう)の 赤 色 は止(と)まれ □
14. トランポリンで 空 中 に高(たか)くはねる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 3かん たんい1 A-2

なまえ

/ 16

1. 夏祭(なつまつ)りで □(はな) 火(び) が上がる
2. キャベツの葉(は)に 青(あお) □(むし) がいる
3. お正月のある □(いち) 月(がつ) は寒(さむ)い
4. 赤いえんぴつを □(いっ) 本(ぽん) かりる
5. さくらの下で □(はな) 見(み) をする
6. 玉(たま) □(むし) の羽(はね)はきらきらしている
7. ホタテの □(かい) 柱(ばしら) をバターで焼(や)く
8. アサリは 二(に) 枚(まい) □(がい) だ
9. □ かいた絵(え)を母(はは)に 見せる
10. □ 赤らむ
11. □ 赤らめる
12. □ カエルが 水中 をすいすいおよぐ
13. □ 森の 中 で小鳥(とり)が鳴(な)いている
14. □ お正月のあとに 七草 がゆを食(た)べる
15. □ 雨がふって庭(にわ)の 草 がぐんとのびる
16. □ 先生がかいた 見本 をまねてかく

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 3かん たんい1 B

なまえ

/ 12

1. ベランダで □(くさ)花(はな)を育(そだ)てる
2. テレビ局(きょく)を □(けん)学(がく)する
3. シャボン玉が空(くう) □(ちゅう)にうかぶ
4. 円の □(ちゅう)心(しん)に点(てん)をうつ
5. 畑(はたけ)の雑(ざっ) □(そう)をぬく
6. 月(つき) □(み)だんごを供(そな)える
7. 赤いチューリップの 花 がさいた
8. あみを持(も)って 虫 をつかまえる
9. しおひがりで 貝 をたくさんとる
10. おやつのクッキーを 一つ ずつくばる
11. 入学したばかりの 一年生 が校庭(てい)にならぶ
12. 岩(いわ)のすきまに 貝 がくっついている

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 3かん たんい1 B-2

なまえ

/ 11

1. 信号(しんごう)の □(あか) 色(いろ) は止(と)まれ
2. 七(なな) □(くさ) がゆはやさしい味(あじ)がする
3. 金魚(ぎょ)の水そうに 水(みず) □(くさ) を入れる
4. 運動会(うんどうかい)で □(あか) 組(ぐみ) をおうえんする
5. カレンダーをめくると六月 一日 だった □
6. 雨がふって 一日 中 外(そと)で遊(あそ)べない □
7. 花 火 の音におどろいて犬がほえる □
8. 春(はる)になると 花 見 をする人でにぎわう □
9. 青 虫 がやがてチョウになる □
10. 木の幹(みき)に 玉 虫 がとまっている □
11. 貝 が ら を耳に当(あ)てると波(なみ)の音がする □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 3かん たんい2 A

なまえ

/ 18

1. 遠(えん)□(そく)で動物園(どうぶつえん)に行(い)く
2. お祭(まつ)りで□(きん)魚(ぎょ)すくいをする
3. □(あお)空(ぞら)にたこが上がる
4. 教室(きょうしつ)で□(せん)生(せい)が本を読(よ)む
5. □(せん)月(げつ)から水泳(すいえい)を習(なら)っている
6. 手(て)□(あし)をばたばたさせておよぐ
7. □(きん)曜日(ようび)にプールがある
8. □(せい)年(ねん)が道(みち)を教(おし)えてくれた
9. □(あおい)アサガオがさいた
10. 車:の窓(まど)から海(うみ)が見える
11. しとしとと 雨:がふりつづく
12. 遠(とお)くでたいこの 音:がする
13. つなひきでみんなの 力:を合(あ)わせる
14. 駅(えき)で 電車:を待(ま)つ
15. 雨天:で運動会(うんどうかい)が延(の)びる
16. 音楽:に合(あ)わせておどる
17. 笛(ふえ)のきれいな 音色:が聞(き)こえる
18. ぞうは 力:がとても強(つよ)い

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 3かん たんい2 B

なまえ

/ 18

1. 駅で電□を待つ
2. □楽に合わせておどる
3. 毎朝走って体□をつける
4. うちの父は□持ちだ
5. 自動□がびゅんと通る
6. 黒い□雲が近づく
7. □水が窓ガラスを伝う
8. 笛のきれいな□色が聞こえる
9. チーターは足がとても速い
10. おこづかいのお金を財布に入れる
11. 青い海がどこまでもつづく
12. わからない問題を先生に聞く
13. 遠足で動物園に行く
14. おかしを買うのにお金が足りる
15. オリンピックで金メダルをとる
16. 青年が道を教えてくれた
17. 青空にたこが上がる
18. 口先だけでなく本当にやってみる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 3かん たんい2 B-2

なまえ

/ 14

1. 大(おお)□(あめ)で電車(でん)がおくれる
2. ゴールまで全(ぜん)□(りょく)で走(はし)る
3. すもうの□(りき)士(し)がしこをふむ
4. □(う)天(てん)で運動会(うんどうかい)が延(の)びる
5. うしろから足(あし)□(おと)が近(ちか)づく
6. 英語(えいご)の発(はつ)□(おん)をまねする
7. 足る
8. 三に二を足すと五になる
9. となりの家(いえ)で先月赤ちゃんが生まれた
10. おりがみは手先をつかう遊(あそ)びだ
11. 泉(いずみ)のめがみが金のおのを出してくれた
12. おじいちゃんは大金をかけて家(いえ)を建(た)てた
13. 青空に飛行機雲(ひこうきぐも)がのびる
14. 青虫がむしゃむしゃ葉(は)っぱを食(た)べる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 3かん たんい3 A

なまえ

/ 16

1 この本は 一(いち) □(まん) 冊(さつ)売れた

2 町の □(こう) 通(つう) ルールを守(まも)る

3 □(こん) 回(かい) のテストは百点だった

4 □(めい) 人(じん) のわざにみんながおどろく

5 □(まん) 一(いち) の地しんにそなえる

6 父は国の 外(がい) □(こう) の仕事(しごと)をしている

7 □(こん) 週(しゅう) の金曜日は遠足だ

8 ぼうしに □(な) 前(まえ) を書(か)く

9 夜空に 丸い 月がうかぶ

10 日本の首都(と)は 東京 だ

11 夏休みにいなかのおじいさんと 会う

12 女 の人がバスを待(ま)っている

13 クラスが 一丸 となって歌う

14 川に 丸太 の橋(はし)をかける

15 父は 会社 に電車で通う

16 女子 のリレーをみんなでおうえんする

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 3かん たんい3 A-2

なまえ

/ 16

1. 大きな市には百□人がくらす（まん）
2. 花火を見に十□人が来た（まん）
3. 駅前の□番で道を聞く（こう）
4. 兄と□代で犬の散歩をする（こう）
5. □夜は花火大会がある（こん）
6. □月のカレンダーに予定を書く（こん）
7. この町は花火で有□だ（めい）
8. 新しい先生の□字をおぼえる（みょう）
9. 新聞紙をくしゃくしゃに丸める
10. 森で切った丸太をトラックで運ぶ
11. 兄は大学に入るため春に上京した
12. おばあさんの家には古い京人形がある
13. 父の会社は駅の近くにある
14. 野球の大会で兄のチームが勝った
15. アリの女王はたまごをうむ
16. フォークダンスで男女が手をつなぐ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 3かん たんい3 B

なまえ

/ 17

1. 川に□(まる)太(た)の橋(はし)をかける
2. 新幹線(かんせん)で東(とう)□(きょう)へ行く
3. 父は□(かい)社(しゃ)に電車で通う
4. ドッジボールで□(じょ)子(し)が勝(か)つ
5. 毛布(ふ)を□(まる)洗(あら)いする
6. 家族(ぞく)で□(きょう)都(と)へ旅行(りょ)する
7. 兄は社(しゃ)□(かい)の時間に地図を見る
8. □(じょ)王(おう)が王かんをかぶっている
9. お年玉を合わせると一万円になった □
10. 二本の道が交わるところに信号(しんごう)がある □
11. 今は午後三時だ □
12. この花の名を図(ず)かんで調(しら)べる □
13. 町の交通ルールを守(まも)る □
14. 交える □
15. 今回のテストは百点だった □
16. 森には十万本の木が立っている □
17. あやとりの名人にわざを見せてもらう □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 3かん たんい3 B-2

なまえ

/ 15

1. ぼくは父に似(に)て □(まる)顔(がお)だ
2. クラスが一(いち)□(がん)となって歌う
3. 春にいとこが上(じょう)□(きょう)してくる
4. たなに□(きょう)人(にん)形(ぎょう)をかざる
5. 赤いずきんの少(しょう)□(じょ)が森を歩(ある)く
6. 男(だん)□(じょ)に分(わ)かれてならぶ
7. 交じる □
8. 交ざる □
9. 花束(たば)に赤い花を 交ぜる □
10. 市の図書館(かん)には 百万 冊(さつ)の本がある □
11. 万一 のときは先生に知らせる □
12. 誕(たん)生日会は 今回 もぼくの家で開(ひら)く □
13. 今週 は毎日雨が降(ふ)っている □
14. じこしょうかいで 名字 を言(い)う □
15. 昔(むかし)の 大名 はお城(しろ)にすんでいた □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 3かん ふりかえり3Ａ

なまえ

/ 24

1. 夏祭(なつまつ)りで □(はな) 火(び) が上がる
2. キャベツの葉(は)に □(あお) □(むし) がいる
3. すしの 赤(あか) □(がい) はこりこりしている
4. 遠(えん) □(そく) で動物園(どうぶつえん)に行(い)く
5. お祭(まつ)りで □(きん) 魚(ぎょ) すくいをする
6. □(あお) 空(ぞら) にたこが上がる
7. この本は □(いち) □(まん) 冊(さつ)売れた
8. 町の □(こう) 通(つう) ルールを守(まも)る
9. □(こん) 回(かい) のテストは百点だった
10. 小学校に入って □(いち) 年(ねん) がたつ
11. 教室(きょうしつ)で □(せん) 生(せい) が本を読(よ)む
12. □(めい) 人(じん) のわざにみんながおどろく
13. □ ヤギが牧場(ぼくじょう)で 草 を食(た)べる
14. □ 見学 の日はバスで出かける
15. □ 赤い 夕日が山にしずむ
16. □ 車 の窓(まど)から海(うみ)が見える
17. □ しとしとと 雨 がふりつづく
18. □ 遠(とお)くでたいこの 音 がする
19. □ 夜空に 丸い 月がうかぶ
20. □ 日本の首都(と)は 東京 だ
21. □ 夏休みにいなかのおじいさんと 会う
22. □ ランドセルの 中 に教科書(きょうかしょ)を入れる
23. □ つなひきでみんなの 力 を合(あ)わせる
24. □ 女 の人がバスを待(ま)っている

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 3かん ふりかえり3Ｂ

なまえ

/ 24

1. ベランダで［くさ］花（ばな）を育（そだ）てる
2. テレビ局（きょく）を［けん］学（がく）する
3. 駅（えき）で電（でん）［しゃ］を待（ま）つ
4. ［おん］楽（がく）に合（あ）わせておどる
5. 川に［まる］太（た）の橋（はし）をかける
6. 新幹線（かん）で東（とう）［きょう］へ行く
7. シャボン玉が空（くう）［ちゅう］にうかぶ
8. 毎朝走（まいあさはし）って体（たい）［りょく］をつける
9. ドッジボールで［じょ］子（し）が勝（か）つ
10. 円の［ちゅう］心（しん）に点（てん）をうつ
11. ぼくは父に似（に）て［まる］顔（がお）だ
12. 赤いチューリップの花がさいた
13. あみを持（も）って虫をつかまえる
14. しおひがりで貝をたくさんとる
15. チーターは足がとても速（はや）い
16. おこづかいのお金を財布（さいふ）に入れる
17. 青い海（うみ）がどこまでもつづく
18. お年玉を合わせると一万円になった
19. 二本の道が交わるところに信号（しんごう）がある
20. 今は午後三時だ
21. おやつのクッキーを一つずつくばる
22. わからない問題（もんだい）を先生に聞（き）く
23. この花の名を図（ず）かんで調（しら）べる
24. 森には十万本の木が立っている

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 3かん ふりかえり3 B-2

なまえ

/ 24

1. 信号の□色は止まれ
2. 大□で電車がおくれる
3. 父は□社に電車で通う
4. 兄はもう□学生だ
5. かみなりで夜□に目がさめる
6. クラスが一□となって歌う
7. 毛布を□洗いする
8. 春にいとこが上□してくる
9. 家族で□都へ旅行する
10. 兄は社□の時間に地図を見る
11. ゴールまで全□で走る
12. すもうの□士がしこをふむ
13. □王が王かんをかぶっている
14. □カレンダーをめくると六月一日だった
15. □入学したばかりの一年生が校庭にならぶ
16. □市の図書館には百万冊の本がある
17. □高い山の上には夏でも万年雪が残る
18. □大雪で交通がみだれる
19. □おまわりさんが交番の前に立っている
20. □今夜は星がよく見える
21. □おりがみは手先をつかう遊びだ
22. □口先だけでなく本当にやってみる
23. □あやとりの名人にわざを見せてもらう
24. □じこしょうかいで名字を言う

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 3かん たんい4 A

なまえ

/ 15

1. 長い山道を歩くには □(たい)力(りょく)がいる
2. 夏休みの思い出を □(さく)文(ぶん)に書く
3. □(きょう)弟(だい)でおもちゃを分け合う
4. 小(お)□(がわ)でめだかをすくう
5. かぜをひいて □(たい)温(おん)をはかる
6. 図工の □(さく)品(ひん)をろう下にかざる
7. 正月に 親(おや)□(きょう)弟(だい)が集(あつ)まる
8. □(かわ)上(かみ)は水がつめたい
9. おやつに 何 を食べようか □
10. かぜがなおって 元 気 になった □
11. 夏の夜にほたるが 光 る □
12. 東(ひがし)の空から 日 がのぼる □
13. 元 日 の朝に初(はつ)もうでに行く □
14. 出かける前に 火 元 を確(たし)かめる □
15. カーテンのすき間から朝の 光 がさしこむ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 3かん たんい4 A-2

なまえ

/ 12

1. [ ]たい 育(いく)の時間になわとびをする
2. 水はわかすと 気(き) [ ]たい に変(か)わる
3. 空き箱(ばこ)で 工(こう) [ ]さく をする
4. 将来(しょう)は [ ]さっ 家(か) になりたい
5. [ ]かわ 岸(ぎし) にボートをつなぐ
6. 谷(たに) [ ]がわ の水はすきとおっている
7. [ ] ふとんに 日光 を当ててほす
8. [ ] 遠足に 何人 来るか先生が数える
9. [ ] 弟の名前を 何回 もよんだ
10. [ ] 雨の日は 足元 がすべりやすい
11. [ ] 元日 には家族(ぞく)でおせちを食べる
12. [ ] 月光 が海をてらしている

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 3かん たんい4 B

なまえ

/ 15

1 クラスに [なん] 人(にん) いるか数える

2 子犬が [げん] 気(き) に走り回る

3 ふとんに [にっ] [こう] を当ててほす

4 [にち] 曜(よう) [び] は朝(あさ)ねぼうする

5 同じ本を [なん] 回(かい) も読む

6 出かける前に 火(ひ) [もと] を確(たし)かめる

7 ヒーローが手から [こう] 線(せん) を出す

8 おふろで 体 をきれいにあらう

9 母とクッキーを 作る

10 兄 は中学校でサッカー部(ぶ)に入っている

11 夏(なつ)は 川 で水遊(あそ)びをする

12 長い山道を歩くには 体力 がいる

13 夏休みの思い出を 作文 に書く

14 ぼくたちは三人 兄弟 だ

15 小川 にかかる橋(はし)をわたる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 3かん たんい5 A

なまえ

/ 14

1. 学校の帰りに□園(こうえん)で遊(あそ)ぶ
2. □休(ふゆやす)みにスキーに行く
3. 自(じ)□(ぶん)で朝ごはんを作る
4. 家(いえ)の庭(にわ)で花(はな)□(び)をする
5. 兄は□立(こうりつ)の中学校に通う
6. 真(ま)□(ふゆ)の朝は池に氷(こおり)がはる
7. 晴れた日は気(き)□(ぶん)がいい
8. 図(ず)かんで□山(かざん)の写真(しゃしん)を見る
9. 友達(だち)に心の内を話す □
10. 博物館(はくぶつかん)で古い刀を見る □
11. 家(いえ)の裏(うら)の林でカブトムシをとる □
12. 夏休みに国内を旅行(りょ)する □
13. おみやげに木刀を買った □
14. 林をぬけると広い野原(のはら)に出た □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 3かん たんい5 B

なまえ

/ 15

1. 駅までの道を 案(あん) □(ない) する
2. 博物館(はくぶつかん)に 小(こ) □(がたな) がかざってある
3. 竹(ちく) □(りん) でたけのこをほる
4. 雨の日は 室(しつ) □(ない) で遊(あそ)ぶ
5. お城(しろ)に 宝(ほう) □(とう) がかざってある
6. 森(しん) □(りん) にクマがすんでいる
7. 近くの 公園 で桜(さくら)がさいた □
8. 冬 になると北風がふく □
9. クラスを四つの班(はん)に 分け る □
10. ろうそくの 火 をふきけす □
11. スケート場は 冬 期 だけ開(ひら)く □
12. 自分 で朝ごはんを作る □
13. 分かれる □
14. 公道 では自転車(てん)も左側(がわ)を走る □
15. 花火 が夜空(よ)にぱっとひらく □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 3かん たんい5 B-2

なまえ

/ 13

1. 夏休みに 国(こく) [ない] を旅(りょ)行する
2. 休み時間に 校(こう) [ない] を見回る
3. 海辺(うみべ)の 松(まつ) [ばやし] で遊(あそ)ぶ
4. [りん] 道(どう) を登(のぼ)って山に行(い)く
5. 図をかくと答えがすぐ 分かる
6. 分かつ
7. この町の小学校はみんな 公立 だ
8. 大きな船が 公海 をゆっくり進(すす)む
9. 冬休み におばあさんの家でもちつきをする
10. 父は 冬山 でスキーをするのが好(す)きだ
11. 自分 の考えを発表(はっぴょう)する
12. 火山 の石はかるくてあながたくさんある
13. ガスの 火 を小さくする

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 3かん たんい6 A

なまえ

/ 13

1. お年寄りに 親(しん) □(せつ) にする
2. □(きた) 風(かぜ) が冷(つめ)たくて耳が痛(いた)い
3. コップの水を □(はん) 分(ぶん) 飲(の)む
4. 磁(じ) □(しゃく) にクリップがくっつく
5. もらった本を 大(たい) □(せつ) にする
6. □(きた) 国(ぐに) では冬に雪が多い
7. ピアノを習(なら)って □(はん) 年(とし) になる
8. くつの中に 小(こ) □(いし) が入る
9. 列(れつ)の一番前 □ にならぶ
10. 雨がやんだので 午後 □ は外で遊(あそ)ぶ
11. 田んぼ □ でカエルが鳴(な)いている
12. 日曜日の 午前 □ はピアノを習(なら)う
13. 水田 □ にいねのなえを植(う)える

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 3かん たんい6 B

なまえ

/ 14

1 日曜日の ご ぜん はピアノを習(なら)う

2 日曜日の ご 後(ご) は家で本を読む

3 水(すい) でん にカエルの声(こえ)がひびく

4 ノートに 名(な) まえ を書く

5 おじいちゃんが た 畑(はた) で働(はたら)く

6 はさみで紙を 切る

7 地図ではふつう上が 北 だ

8 りんごを 半分 に切って二人で食べる

9 大きな 石 の上でカメがひなたぼっこする

10 お年寄(よ)りに 親切 にする

11 時計の電池が 切れる

12 東北 の夏祭(まつ)りを見に行く

13 九月の 半ば に運動会(うんどう)がある

14 庭(にわ)の 石 にすわって一休みする

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 3かん ふりかえり6 A

なまえ

/ 24

1. すしの 赤(あか) □(がい) はこりこりしている
2. 遠(えん) □(そく) で動物園(どうぶつえん)に行(い)く
3. □(あお) 空(ぞら) にたこが上がる
4. この本は 一(いち) □(まん) 冊(さつ)売れた
5. □(こん) 回(かい) のテストは百点だった
6. 長い山道を歩くには □(たい) 力(りょく) がいる
7. □(きょう) 弟(だい) でおもちゃを分け合う
8. 学校の帰りに □(こう) 園(えん) で遊(あそ)ぶ
9. 日曜日の 午(ご) □(ぜん) はピアノを習(なら)う
10. 水(すい) □(でん) にカエルの声(こえ)がひびく
11. 花火を見に 十(じゅう) □(まん) 人が来た
12. □ あみを持(も)って 虫 をつかまえる
13. □ おこづかいのお 金 を財布(さいふ)に入れる
14. □ 二本の道が 交わる ところに信号(しんごう)がある
15. □ 母とクッキーを 作る
16. □ 冬 になると北風がふく
17. □ 雨がやんだので 午後 は外で遊(あそ)ぶ
18. □ おやつのクッキーを 一つ ずつくばる
19. □ わからない問題(もんだい)を 先生 に聞(き)く
20. □ この花の 名 を図(ず)かんで調(しら)べる
21. □ 夏(なつ)は 川 で水遊(あそ)びをする
22. □ ろうそくの 火 をふきけす
23. □ 入学したばかりの 一年生 が校庭(てい)にならぶ
24. □ 大人のチームに子供(ども)を 交ぜる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 3かん ふりかえり6 A-2

なまえ

/ 24

1. 夏祭(なつまつ)りで 火(はな) が上がる
2. 自(じ) 分(ぶん) で朝ごはんを作る
3. 大きな市には 百(ひゃく) 人(まん) がくらす
4. 一(まん) の地しんにそなえる
5. 週(こん) の金曜日は遠足だ
6. 月(こん) のカレンダーに予定(よてい)を書く
7. 育(たい) の時間になわとびをする
8. 水はわかすと 気(き) 変(たい) に変(か)わる
9. 正月に 親(おや) 弟(きょう) が集(あつ)まる
10. 漁船(ぎょ)が 海(こう) で魚をとる
11. 新しい映画(えい)が 開(こう) される
12. 晴れた日は 気(き) 分(ぶん) がいい
13. カレンダーをめくると六月 一日 だった
14. 雨がふって 一日中 外(そと)で遊(あそ)べない
15. 大雪で 交通 がみだれる
16. おまわりさんが 交番 の前に立っている
17. 作文 を先生にほめられた
18. 夏休みの 工作 で木の船ができた
19. となりの家(いえ)で 先月 赤ちゃんが生まれた
20. おりがみは 手先 をつかう遊(あそ)びだ
21. 冬休み におばあさんの家でもちつきをする
22. 父は 冬山 でスキーをするのが好(す)きだ
23. 店は 午前 十時に開(ひら)く
24. 時計のはりが 正午 をさしている

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 3かん ふりかえり6 B

なまえ

/ 24

1. 大(おお)□(あめ)で電車(でんしゃ)がおくれる
2. 新幹線(かんせん)で東(とう)□(きょう)へ行く
3. 子犬が□(げん)気(き)に走り回る
4. 博物館(はくぶつかん)に小(こ)□(がたな)がかざってある
5. お年寄(よ)りに親(しん)□(せつ)にする
6. コップの水を□(はん)分(ぶん)飲(の)む
7. シャボン玉が空(くう)□(ちゅう)にうかぶ
8. 毎朝走(まいあさはし)って体(たい)□(りょく)をつける
9. ドッジボールで□(じょ)子(し)が勝(か)つ
10. かみなりで夜(よ)□(なか)に目がさめる
11. 家族(ぞく)で□(きょう)都(と)へ旅行(りょ)する
12. ヤギが牧場(ぼくじょう)で草(たた)を食べる □
13. 赤い夕日が山にしずむ □
14. 車(くるま)の窓(まど)から海(うみ)が見える □
15. 遠(とお)くでたいこの音がする □
16. 夜空に丸い月がうかぶ □
17. 夏休みにいなかのおじいさんと会う □
18. おやつに何を食べようか □
19. 夏の夜にほたるが光る □
20. 友達(だち)に心の内を話す □
21. 地図ではふつう上が北だ □
22. 家(いえ)の裏(うら)の林でカブトムシをとる □
23. 大きな石の上でカメがひなたぼっこする □
24. 父の会社は駅(えき)の近くにある □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 3かん ふりかえり6 B-2

なまえ

/ 24

1. テレビ局(きょく)を □(けん)学(がく)する
2. □(にち)曜(よう)□(び)は朝(あさ)ねぼうする
3. 円の □(ちゅう)心(しん)に点(てん)をうつ
4. 兄(あに)はもう □(ちゅう)学(がく)生(せい)だ
5. 春にいとこが 上(じょう)□(きょう)してくる
6. たなに □(きょう)人(にん)形(ぎょう)をかざる
7. 出かける前に 火(ひ)□(もと)を確(たし)かめる
8. □(がん)□(じつ)の朝に初(はつ)もうでに行く
9. お城(しろ)に 宝(ほう)□(とう)がかざってある
10. ゴールまで 全(ぜん)□(りょく)で走(はし)る
11. すもうの □(りき)士(し)がしこをふむ
12. ピアノを習(なら)って □(はん)年(とし)になる
13. 夜空に □(はん)月(げつ)がうかんでいる
14. □(じょ)王(おう)が王かんをかぶっている
15. □ 森で切った 丸太 をトラックで運(はこ)ぶ
16. □ ゆきだるまは 丸顔 でにこにこしている
17. □ 野球(きゅう)の 大会 で兄のチームが勝(か)った
18. □ 遠足に 何人 来るか先生が数える
19. □ 弟の名前を 何回 もよんだ
20. □ 月光 が海をてらしている
21. □ 夏休みに 国内 の島(しま)へ行く
22. □ 校内 の花だんに水をやる
23. □ 北風 にふかれて木の葉(は)がちる
24. □ わたり鳥は 南北 を行き来する

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 3かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 34

1 花 画数 画 太いところは 画目

2 草 画数 画 太いところは 画目

3 虫 画数 画 太いところは 画目

4 見 画数 画 太いところは 画目

5 貝 画数 画 太いところは 画目

6 赤 画数 画 太いところは 画目

7 足 画数 画 太いところは 画目

8 車 画数 画 太いところは 画目

9 金 画数 画 太いところは 画目

10 雨 画数 画 太いところは 画目

11 青 画数 画 太いところは 画目

12 音 画数 画 太いところは 画目

13 万 画数 画 太いところは 画目

14 丸 画数 画 太いところは 画目

15 交 画数 画 太いところは 画目

16 京 画数 画 太いところは 画目

17 今 画数 画 太いところは 画目

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 3かん かん字のしくみ 2

なまえ

/ 34

1 会 画数 画 太いところは 画目

2 体 画数 画 太いところは 画目

3 何 画数 画 太いところは 画目

4 作 画数 画 太いところは 画目

5 元 画数 画 太いところは 画目

6 兄 画数 画 太いところは 画目

7 光 画数 画 太いところは 画目

8 公 画数 画 太いところは 画目

9 内 画数 画 太いところは 画目

10 冬 画数 画 太いところは 画目

11 刀 画数 画 太いところは 画目

12 分 画数 画 太いところは 画目

13 切 画数 画 太いところは 画目

14 前 画数 画 太いところは 画目

15 北 画数 画 太いところは 画目

16 午 画数 画 太いところは 画目

17 半 画数 画 太いところは 画目

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 3かん ふたつのよみ

なまえ

/ 24

つぎの――線の漢字の読みがなを□に書きなさい。

1. 野原(のはら)でつんだ 草花 をびんにかざる → □
2. 草原 でねころんで空を見る → □
3. 月見 だんごを供(そな)える → □
4. 見学 の日はバスで出かける → □
5. 赤十字 の旗(はた)がゆれる → □
6. ノートに先生の 赤字 が入っている → □
7. げんかんから 土足 で上がらない → □
8. 夜(よる)は 足元 に気をつける → □
9. 父(ちち)の 車 で帰(かえ)る → □
10. 駅(えき)で 電車 を待(ま)つ → □
11. おこづかいのお 金 を財布(さいふ)に入れる → □
12. 夕日で海(うみ)が 金色 にかがやく → □
13. 雨天 で運動会(うんどうかい)が延(の)びる → □
14. 雨水 が窓(まど)ガラスを伝(つた)う → □
15. 青年 が道(みち)を教(おし)えてくれた → □
16. 五月の 青葉 がまぶしい → □
17. 英語(えいご)の 発音 をまねする → □
18. 笛(ふえ)のきれいな 音色 が聞(き)こえる → □
19. ぼくは父に似(に)て 丸顔 だ → □
20. クラスが 一丸 となって歌う → □
21. 今 は午後三時だ → □
22. 今週 は毎日雨が降(ふ)っている → □
23. 夏休みにいなかのおじいさんと 会う → □
24. 秋にサッカーの 大会 がある → □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 3かん はんたいのいみ

なまえ

/ 16

後の□の中のひらがなを漢字になおして、意味が反対や対になることば（対義語）を書きなさい。□の中のひらがなは一度だけ使い、漢字一字を書きなさい。

対…対義語

1 対 肉食 — □食

2 対 黒字 — □字

3 対 歩道 — □道

4 対 直流 — □流

あか・こう・しゃ・そう

5 対 昔風 — □風

6 対 平面 — 立□

7 対 暗黒 — □明

8 対 真夏 — 真□

9 対 本家 — □家

10 対 宿直 — □直

いま・こう・たい・にっ・ふゆ・ぶん

11 対 農村 — 都□

12 対 南下 — □上

13 対 少年 — 少□

14 対 来月 — □月

15 対 戸外 — 屋□

16 対 来世 — □世

かい・じょ・せん・ぜん・ない・ほく

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

8きゅう 3かん おなじおんのかんじ

なまえ

/ 24

つぎの□の中に、よこの読みに合う漢字を書きなさい。

1. □(そう)
朝(ちょう)の公園(こうえん)を走(はし)る

2. □(そう)
原(げん)でねころんで空を見る

3. □(せき)
油(ゆ)ストーブをつける

4. □(せき)
十字(じゅうじ)の旗(はた)がゆれる

5. クラスが一(いち)□(がん)となって歌う

6. □(がん)
日(じつ)の朝に初(はつ)もうでに行く

7. 新しい学校で□(こう)
友(ゆう)を広げる

8. ヒーローが手から□(こう)
線(せん)を出す

9. 春にいとこが上(じょう)□(きょう)してくる

10. 正月に親(おや)□(きょう)
弟(だい)が集(あつ)まる

11. 長い山道を歩くには□(たい)
力(りょく)がいる

12. □(たい)
切(せつ)な宝物(たからもの)をしまう

13. あせをかいたら水(すい)□(ぶん)をとる

14. 遠足(えん)の作(さく)□(ぶん)を書(か)く

15. 日曜日の午(ご)□(ぜん)はピアノを習(なら)う

16. 山の高(たか)さは三(さん)□(ぜん)メートルだ

17. デパートの地(ち)□(か)でパンを買(か)う

18. 図(ず)かんで□(か)
山(ざん)の写真(しゃしん)を見る

19. □(きゅう)
日(じつ)は家族(かぞく)で出かける

20. 野球(やきゅう)は□(きゅう)
人(にん)で守(まも)る

21. □(し)
月(がつ)になるとさくらがさく

22. この学級(きゅう)は女(じょ)□(し)が多(おお)い

23. □(しょう)
学(がっ)校(こう)に入学する

24. ぼくは一(いっ)□(しょう)この日をわすれない

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10